



# えんじゅ

春日市立春日小学校  
校長室便り No.13  
令和3年11月25日  
文責：校長 福島

## 校長室の窓から見える運動会



明後日が運動会です。天気もよくなるみたいで、いい運動会ができそうです。

校長室の窓からは運動場がよく見えます。今週は毎時間、各学年が運動場で練習をしています。レースのカーテンを開けた窓から、様々な子供たちの姿が見えてきます。

6年生の表現も随分気持ちが伝わるようになってきました。最後に集合して学習の振り返りと終わりのあいさつをします。私は窓越しに拍手をしました。それに気づいた子がいて、ペコリと頭を下げてくれました。さりげない行動ですが、うれしくなりました。

校長室の窓の前にはベンチがあります。体育学習を見学している子は、そのベンチに座っていることが多いです。

左の写真の子は、リレーの応援をしています。レースが始まると、「がんばれー！」手をたたき、足をパタパタさせて全身で応援をしていました。もちろん運動場からも「がんばれー！」というマスク越しの応援の声は聞こえてきますが、1人で見学している子の精一杯の応援も、きっと走っている子に届いているだろうと思いました。

右の写真は、ダンスの練習の様子です。音楽が鳴り始めると、見学している3人の体も自然に動き始めました。「もう我慢できない。」立ち上がりはしませんでしたが一緒に踊り始めました。座ったまま最後のポーズも決まりました。運動場で踊っている子も、見学している子も気持ちは一つです。

校長室の私に気づくこともなく、純粋に友達と学び合う子供たちの姿に心が熱くなりました。

多くの子供たちは運動会を楽しみにしていると思いますが、体調を崩している子やけがをしている子もいます。運動や、繰り返しの練習が苦手な子もいます。すべての子供にとって意味ある運動会になるようにしっかり準備していきます。